

市川 図書館だより No.104



2019. 7. 20

発行：市川市中央図書館 編集：広報委員会 〒272-0015 市川市鬼高1-1-4 Tel. 047-320-3346

ご存知ですか。市川市にゆかりのある著名人

市川には、市が誇る著名人がたくさんいらっしゃいます。今回はそのうちの何人かをご紹介します。図書館では、市川市ゆかりの人物に関する地域資料を収集しています。また、中央図書館では、市民文庫のコーナーを設けています。

生誕100年
市川が生んだ文筆業の巨匠

こじま ていじ
小島 貞二 1919-2003 演芸・相撲評論家 市川市名誉市民

大正 8 (1919) 年愛知県豊橋市生まれ。永井荷風、正岡容、長谷川幸延、今村信雄氏らが住む“寄席文化のメッカ”市川にあこがれて、昭和 22 (1947) 年より市川市に新居を構えました。

多彩な経歴の持ち主で、昭和 12 (1937) 年、漫画家を目指して上京した後、昭和 13 (1938) 年には出羽海部屋に入門し初土俵を踏みました。力士と漫画家の二足の草鞋を履き、漫画家としても『野球界』に大須猛三のペンネームで漫画を連載しています。昭和 17 (1942) 年、力士を廃業後は本格的な文筆業に入り、演劇・映画・相撲・音楽等の記者、インドネシアでの炭鉱労務係、新聞の編集者、放送作家など多方面で活躍し、昭和 60 (1985) 年からは、朝日新聞千葉県版「千葉笑い」の選者を長く務めました。また、市川市では、納涼市民寄席や寄席清華亭の設立に尽力したことで知られています。

◇参考資料

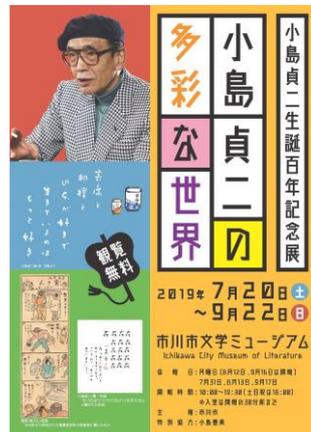
『小島貞二の世界 寄席と相撲が好き』(市川市文学プラザ 2009)

今村恒美画伯から「君の顔は長いから、似合うよ」と言われてかぶり始めたベレー帽。
182cm の長身だった氏のトレードマークでした。

文学ミュージアムでは、企画展「小島貞二生誕百年記念展：小島貞二の多彩な世界」を7月20日(土)から9月22日(日)まで開催いたします。場所はメディアパーク 2階。観覧料無料。

◇企画展のご案内はこちら

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cul06/1111000274.html>



水原秋桜子の
俳句美学を継承

のむら としろう
能村 登四郎 1911-2001 俳人 市川市民文化賞受賞

明治 44 (1911) 年東京都台東区生まれ。大学在学中に折口信夫と出会い短歌を詠んでいましたが、後に『馬酔木』に入会して水原秋桜子に指導を受けるなど、俳句に転向しました。昭和 31 (1956) 年に句集『合掌部落』で第 5 回現代俳句協会賞、昭和 60 (1985) 年に句集『天上華』で第 19 回蛇笏賞ほか多くの賞を受賞。市川市では、旧制市川中学校(市川学園)の国語教師に就任した昭和 13 (1938) 年から亡くなる平成 13 (2001) 年までの 63 年間に過ぎました。柏井小学校をはじめ、市内小中学校の校歌も作詞しています。昭和 45 (1970) 年には句誌「沖」を創刊・主宰。昭和 54 (1979) 年から平成 13 (2001) 年まで読売新聞「俳壇」で選者を担当、市川市のじゅんさい池公園や国府台スポーツセンター、市川霊園には句碑が建っています。

◇参考資料

句誌『沖』(1977~2019 年現在まで中央図書館所蔵)

『能村登四郎その水脈 能村登四郎生誕 100 年・「沖」創刊 40 周年記念』(市川市文学プラザ 2010)

ほほえましい
施設前のブロンズ像

おおすか つとむ

大須賀 力 1906-2009 彫刻家 市川市名誉市民

明治 39 (1906) 年東京市神田三崎町生まれ。昭和 2 (1927) 年、市川市に移住。東京美術学校(現東京芸術大学) 昭和 6 (1931) 年卒(同じ市川市に住んだ東山魁夷氏と同窓)。

昭和 7 (1932) 年、26 歳の時に第 13 回帝展に出品した「首飾りの女」で特選受賞。以後、数多くの作品を手掛けました。昭和 48 (1973) 年には第 5 回日展出品「或るポーズ」で内閣総理大臣賞受賞。

市川市では、歴史博物館前に「時の流れ」、市民会館前に「蒼空へ自由・愛・平和」、真間川坂井橋に「回想」などの作品が設置されています。なお、旧市役所前にあった「讃市川」は、市役所本庁舎建て替えのため建設工事現場の端に移設されています。また、メディアパーク市川では、平成 10 (1998) 年、入口前庭に銅像「ママ…ご本をよんで」(写真右)を、平成 12 (2000) 年に建物内エントランスに「T 氏像」(写真左)の作品をそれぞれ設置しました。

◇参考資料

『彫刻家大須賀力』(市川市 2005)

p.25 に「ママ…ご本をよんで」の石膏像写真掲載

『大須賀力彫刻展 市川在住六十年の軌跡』

(市川市教育委員会 1987)

◇詳しくは…

市川市 Web サイト

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cul01/1541000030.html>

もご覧ください。



「T 氏像」



「ママ…ご本をよんで」

中央図書館に来館した際には
ぜひご覧ください

きしだ ひでと

岸田 日出刀 1899-1966 建築家

オリンピック
建築秘話

明治 32 (1899) 年福岡県福岡市生まれ。東京大学教授として昭和 14 (1939) 年に市川市に自邸を設計。終戦後の昭和 20 年代から 30 年代にかけては、式場隆三郎(*)らとともに地域文化活動における指導的役割も果たしていました。多くの趣味を持ち、写真、ゴルフ、麻雀、玉突、囲碁などのほか、釣りも好み、市川の釣友会に参加して近所の人とはぜ釣りや、寒鮎釣りに出かけたりしていました。

昭和 10 (1935) 年、幻となった第 12 回東京オリンピックにおける施設の主任プロデューサーに選ばれたため、ベルリンオリンピックに視察に行き『第十一回オリンピック大会と競技場』(丸善 1937)を執筆(写真左下)。このオリンピックは戦争のため中止されましたが、昭和 39 (1964) 年開催の東京オリンピックで施設特別員会委員長となり、昭和 40 (1965) 年にオリンピック施設の企画設計で学会特別賞を受けています。

市川に住まわれていた関係から、市制 15 周年記念事業のひとつである公民館建設計画の際、市川市から岸田博士にその設計をお願いしたことがあります。残念ながらこの話は実現しませんでした。

*式場隆三郎 市川市名誉市民 式場病院
元院長で、放浪の天才画家・山下清の
主治医としても有名。

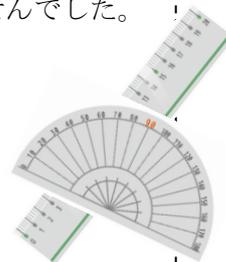


◇参考資料

『岸田日出刀 上下巻』
(相模書房 1972)

『市川ひと事典第 3 版』
(エピック社 1995)

『市川市議会定例会会議録
昭和 26 年 1 月～2 月』
(市川市 1951)



◎市川にゆかりのある著名人についてもっと知りたい方は…

図書館で所蔵している『市川ひと事典 これ 1 冊で市川が読める』市川ひと事典制作委員会／編(エピック 2004)をどうぞ。市川出身、市川在住、市川で活躍など市川にゆかりのある各分野の人々や、市川の歴史に登場する人々についてまとめたデータブックです。

また、市川市ゆかりの作家については図書館 Web サイト「市川ゆかりの作家・文献検索のページ」(<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1017.html>)でみることもできます。

市川市にゆかりのある方を他にもご紹介します

坂崎 千春 1967-
イラストレーター・絵本作家

千葉県のマスコットキャラクター「チーバくん」やJR東日本のICカードSuicaの「Suicaのペンギン」の作者としても有名な坂崎千春さんは市川市の出身です。「ガーデニングシティいちかわ」オリジナルキャラクター「クロロとバララ」や、市川市文化振興財団の公式キャラクター「アートくんとメロディーさん」(鉛筆を持った黄色いリスのアートくんと音符を持っている緑のリスのメロディーさんのペア)のデザインも坂崎さんの作品です。

著書『イラストのこと、キャラクターデザインのこと』(ビー・エヌ・エヌ新社2011)では、坂崎さんの手がけた様々なキャラクターの誕生秘話や自身のワークスタイル等が紹介されています。



「ガーデニング・シティ いちかわ」
オリジナルキャラクター
クロロとバララ

松ぼっくりを頭につけた「クロマツの妖精」クロロと、花壇に住むピンクの「バラの妖精」バララ。市川の市の木「クロマツ」と市民の花「バラ」がモチーフのキャラクターです。みんなと一緒に「潤いとやさしさある街」をつくるお手伝いをたくて姿を現しました。

◇「クロロとバララ」詳しくは…
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/gci/character.html>

チーバくんは2007年1月11日生まれ。年はずらず、性別不明の千葉県に住む不思議ないきものです。好奇心旺盛で、チャレンジ好き、未知のものに立ち向かうときほど勇気と情熱がわき、からだは赤く輝きます。

2010年の「ゆめ半島千葉国体」、「ゆめ半島千葉大会」のマスコットでしたが、人気があったため、大会終了後公式キャラクターとなりました。

◇「チーバくん」詳しくは…
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kouhou/miryoku/chi-ba-kun/profile.html>



千葉県
PRマスコットキャラクター
チーバくん

たかはし ひでき
高橋 英樹 1944- 俳優

俳優の高橋英樹さんは、市川市内の高校に通われていました。図書館所蔵の新聞から、高橋さんが日活ニューフェイスに合格した記事を見つけました。

俳優としてデビューする前から話題だったようです。

(3) 昭和27年7月11日第三種郵便物認可 定価一部20円



英樹君は「映画を見るのが好きです、俳優では三船敏郎、バーランカスターが好きです。動機と違って別にありませんが実演して見たくなったのでとケンキョに語る。ホリの深い引きしまった理知的な表情に、同級生たちが早くも未来の大俳優を期待しているという。(原文ママ)

「市川市民新聞 昭和38年5月5日」3面より抜粋

まだまだいらっしゃいます！ テレビでも見かける 市川にゆかりのあるあの人

-芸能人・タレント編-

- ◇ 安藤優子 (ニュースキャスター)
- ◇ 泉アキ (タレント)
- ◇ 欧陽菲菲 (歌手)
- ◇ 押切もえ (モデル)
- ◇ 金沢明子 (民謡歌手)
- ◇ 上村彩子 (アナウンサー)
- ◇ きたろう (タレント)
- ◇ 小堺一機 (タレント)
- ◇ 小山明子 (俳優)
- ◇ 小出涼子 (アナウンサー)
- ◇ ささきいさお (歌手)
- ◇ さだまさし (シンガーソングライター)
- ◇ 鮫島有美子 (オペラ歌手)
- ◇ 鹿内孝 (俳優)
- ◇ ジャガー (ミュージシャン)
- ◇ ちはる (タレント)
- ◇ つみきみほ (俳優)
- ◇ 西尾由佳理 (アナウンサー)
- ◇ 藤田真奈美 (アナウンサー)
- ◇ 前田敦子 (タレント)
- ◇ 水ト麻美 (アナウンサー)
- ◇ ヨネスケ[桂米助] (落語家)

* 市川市出身もしくは 市川市に住んでいる (住んでいた) ことがある方

平成30年度図書館利用者アンケート実施報告

図書館の利用目的や、利用した成果、満足度、要望などをアンケートにより市内各図書館で調査いたしました。アンケート調査は平成31年2月1日（金）、2日（土）、3日（日）（行徳図書館では1月26日（土）、27日（日）、29日（火））のそれぞれ3日間で行いました。

ここにアンケート結果の一部をご報告いたします。お寄せいただいたご意見につきましては今後の図書館運営に活かしてまいります。

実施場所	実施期間	配布数	回収数	回収率 (%)
中央図書館	2/1（金）～2/3（日）	782	755	96.5
信篤図書館		73	73	100
南行徳図書館		114	114	100
平田図書館		114	112	98.2
大野公民館図書室		90	89	98.9
行徳図書館	1/26（土）、1/27（日）、1/29（火）	352	335	95.2
合計		1,525	1,478	96.9

ご協力ありがとうございました。

アンケート結果

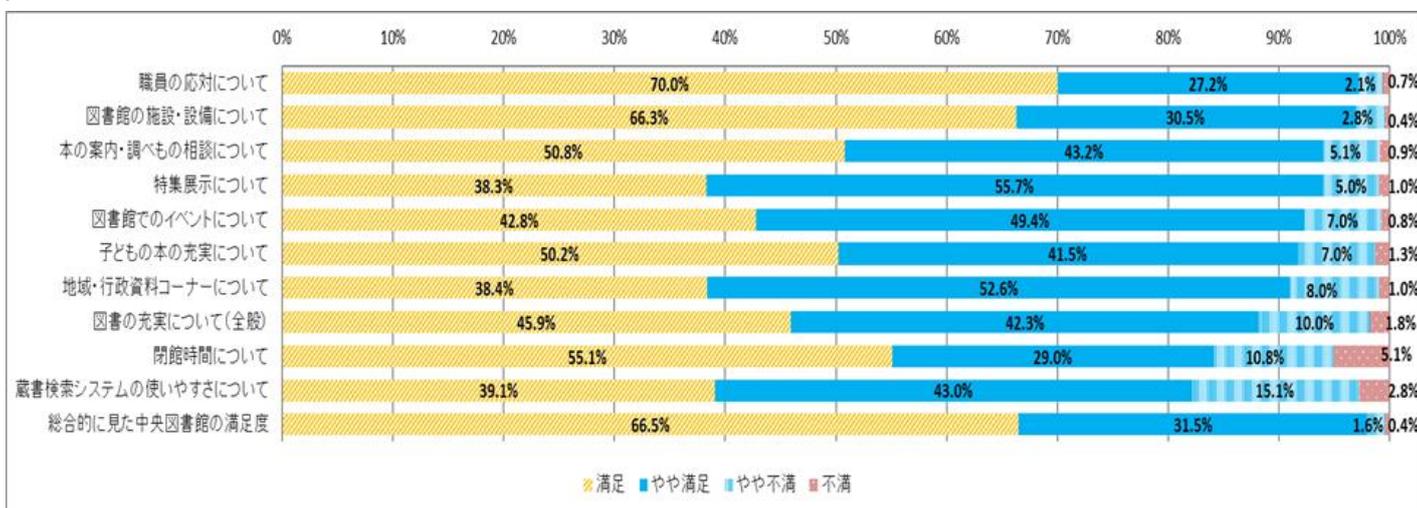
図書館を利用する際の満足度を設問3と4で尋ねました。「総合的な満足度」は中央図書館 98%、行徳図書館 93.1%、信篤図書館 93.2%、南行徳図書館 92%、平田図書室 97.3%、大野公民館図書室 97.8%となり、全体としては96%と非常に高い結果となりました。

項目別にみて満足度が高かったのは、「職員の対応」で、この項目については、すべての館で95%を超えました。また、「本の案内・調べもの相談」、「特集展示」については85%以上と比較的満足度は高くなっています。なお、行徳図書館で導入後3年経過した自動貸出機の利用については、95.5%と高い満足度を保っています。

今後も職員のスキルを高め、特集展示やイベントの内容を工夫し、図書館サービスの向上に努めてまいります。

一方これらに比べると、「図書の充実（全般）」は、地域図書館では満足度が低い項目となっているため、多様なニーズに対応できるよう全館で計画的に資料の更新を図り、図書館サービスの充実に努めていきたいと思っております。

中央図書館の満足度



*アンケートの結果は図書館ホームページでもご覧になれます。

発行：市川市中央図書館